

分別でごみを減らそう!!

現在、可燃ごみ専用袋については、中東情勢の影響による不安の高まりから需要が集中し、一部の店舗で品薄が発生しております。

可燃ごみを分別し、ごみを減らすことで**指定袋の使用量を減らす**ことができますのでご協力をお願いいたします。

どうして分別すると
ごみが減るの？



分別した資源物は、
ごみではありません。

可燃ごみや不燃ごみの一部は、組合の施設で焼却・埋立処分をしています。

分別をしたプラマークや紙類などの資源物は、事業者によりリサイクルされます。



分別するだけで
ごみを減らせるの？



ごみにはリサイクルできるもの
が多く含まれています。

現在収集している可燃ごみ袋の中には、リサイクルができるプラマークや紙類が大量に混ざっています。

例えば、その中から毎日1人60グラム分、資源物に分別すると、香取広域全体で年間約2,168トンのごみを減らすことができます。※



※60グラムはA4用紙で約14枚、長3封筒で約12枚
香取広域管内の人口（令和8年4月1日現在）は約99,000人
60グラム × 約99,000人 × 365日 = 約2,168トン

詳しい分別の事例は裏面へ

分別の事例 「スーパーでのお買い物」

もやし ピーマン 人参 牛肉 たまご スナック菓子 ジュース（ペットボトル・紙容器・缶） 日本酒（ビン） 牛乳 納豆 豆腐 レトルト食品 雑誌
洗剤 弁当 缶詰

可燃ごみ

生ごみ ストロー お肉の下に敷いてあるドリップ吸収シート
※生ごみ処理機や堆肥化などで生ごみを自家処理するとさらに減量化へつな갑니다。

実は・・・
普段家庭から出るごみは
ほとんど**資源物**なんです。



資源物

プラマーク・・・※

スーパーで買ったビニール袋 野菜などの入っていた袋 トレー たまごのパック スナック菓子の袋 ペットボトルのキャップ・ラベル ストローの袋 納豆パック 豆腐パック レトルト食品のうちは袋 洗剤ボトル 弁当容器

紙類・・・

牛乳パック（牛乳パックのみで分別）
ジュースの紙容器 レトルト食品の箱 雑誌

ペットボトル・・・

空きペットボトル

空きカン・空きビン・・・

ジュース（缶） 日本酒（ビン） 缶詰

※プラマークとは、 のしるしがついたプラスチック製の容器や袋のことです。

「分ければ**資源**に、混ぜれば**ごみ**に」

分別せずに、可燃ごみ袋に入った資源物は、そのまま処分されてしまいます。

可燃ごみの増加は、焼却施設の**故障**や**劣化**、焼却**費用の増加**につながります。

しっかり**分別すると**、可燃ごみも減り、**指定袋の使用枚数も減らす**ことにもつながります。



資源物は、別の製品になって生まれ変わることができます。
未来のために、一緒にごみの少ない街づくりをしませんか？

ごみの分別についてのお問い合わせは、香取広域市町村圏事務組合
TEL：0478-78-1311